

その恐怖は、培養され、増殖する。



parasite  
EVE

# パラサイト・イヴ

三上博史 葉月里緒菜 中嶋朋子 大村彩子 別所哲也  
三谷昇 河原崎建三 深水三章 渡辺いっけい / 稲垣吾郎(友情出演) 萬田久子(友情出演)  
原作/瀬名秀明(角川書店刊) 監督/落合正幸 脚本/君塚良一 音楽/久石譲

製作/フジテレビジョン・角川書店 製作協力/ROBOT 配給/東宝

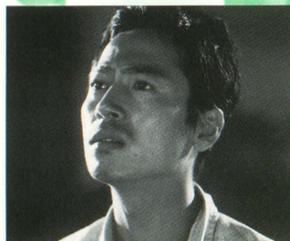
ミトコンドリアが抱いた、十億年の策略。

# それは、あなたの細胞すべてに潜んでいる…

永島利明は大学の薬学部に勤務する気鋭の生化学者。細胞中のミトコンドリアの研究で実績をあげていた。ある日、妻の聖美が交通事故で脳死状態になった。聖美は生前、腎バンクに登録していたため、腎臓は一人の少女に移植される。利明は聖美を愛するあまり、移植医に頼み聖美の肝臓を譲り受け、その細胞を培養する狂気に走る。しかし「Eve 1」と名付けられた聖美の肝細胞は、しだいに特異な性質を露わにしていた。常識をはるかに超える増殖能力を持ち、またミトコンドリアが異常に発達していたのだ。腎臓を提供された少女も不気味な現象に襲われる。利明のまわりで起こり始めた奇怪な事件は、「Eve 1」が引き起こしているのか？ 人類誕生以来、人間の細胞に寄生（パラサイト）してきたミトコンドリアが、自ら意思を持ち、人類を自在に支配しようとしているのか…!? 「人間」という種の根幹を揺るがす、未曾有の物語が幕を開ける!……

# parasite EVE

人類はイヴではじまり、イヴで終わる。



## 90年代最大のベストセラーついに映画化!

映画史上画期的なバイオ・ホラーエンタテインメント大作が誕生する。「パラサイト・イヴ」の映画化である。「パラサイト・イヴ」は第2回日本ホラー小説大賞を受賞し、95年4月に単行本化されるや70万部を突破する大ベストセラーとなった。これは90年代に入って出版された国内小説の中でも最高の出版部数である。最新のバイオテクノロジーを背景に展開するバイオ・ホラーは、比類のない斬新な面白さで絶賛を浴びたが、映画ならではのスケールアップした迫力を加味して、スクリーンに登場する。



## 最高のスタッフ&キャストが結集したバイオ・ホラーエンタテインメント

キャストには現在考えられる最高のキャスティングが実現した。主人公の生化学者・利明は「スワロウテイル」などで活躍中の三上博史が演じる。その妻・聖美に葉月里緒菜。細胞を媒介にした<究極のラブストーリー>を初共演のふたりがどう演じるのか、早くも話題が集まっている。外科医・吉住に別所哲也、利明の助手・佐知子に中嶋朋子、友情出演で稲垣吾郎、萬田久子が揃うなど豪華な面々が集まった。スタッフには、映画・テレビ・CMから選りすぐりの面々が結集している。監督・落合正幸(「世にも奇妙な物語」「沙粧妙子・最後の事件」)などで評価を得ているテレビ界の鬼才)、脚本・君塚良一(「ずっとあなたが好きだった」「コーチ」)、音楽・久石譲(宮崎駿作品、「Kids Return」)ほか、新たなエンタテインメント作品への試みに、映画という枠を超えたベストメンバーが揃った。

制作にあたるROBOTは、「Love Letter」「7月7日、晴れ」で見

せた卓越した映像をこの作品でも見せてくれる。劇中にはCGが駆使されるが、日本で最高のテクニックを誇るスタッフが担当。ミトコンドリアが液体から聖美の姿となって現れるシーンや人体発火のシーンなど、驚愕のシーンの数々が作り出される。

近年、エボラ・ウィルスやO・157など我々の日常生活に潜む細胞レベルの恐怖が世界を騒がせている。映画界でもそうした世相を反映するかのよう、「セブン」「12モンキーズ」などのホラーものが大ヒットしているが、97年の幕開けはこの「パラサイト・イヴ」の話題が飾ることになる。

最新のバイオテクノロジーを背景にした映画史上でも稀有な題材が、日本発世界へむけて、画期的なバイオ・ホラーエンタテインメント大作として誕生する。

(インターネットへアクセス) <http://www.hankyu.co.jp/toho/movie/para.htm>



三上博史 葉月里緒菜 中嶋朋子 大村彩子 別所哲也  
 三谷昇 河原崎建三 深水三章 渡辺いっけい / 稲垣吾郎(友情出演) 萬田久子(友情出演)  
 原作/瀬名秀明(角川書店刊) 監督/落合正幸 脚本/君塚良一 音楽/久石譲

製作/村上光一・桃原用昇 製作統括/重村一・久板順一朗・松下千秋・阿部秀司・川合多喜夫・阿部忠道・大和正隆・穴戸健司  
 プロデューサー/小牧次郎・大川裕 撮影/柴崎幸三 照明/吉角荘介 録音/山方浩 美術/アヲチー/杉川廣明 美術/柳川和央  
 ビジュアルエフェクトプロデューサー/倉澤幹隆 ビジュアルエフェクティブイザー/小川洋一 DIPスーパーバイザー/ビジュアルアート/佐藤仁 スペシャルメイクスーパーバイザー/和田卓也 編集/深沢佳文 ライフプロデューサー/安藤親広

製作/フジテレビジョン・角川書店 製作協力/ROBOT 配給/東宝



©1996 フジテレビジョン・角川書店 201175-202

■特別鑑賞券絶賛発売中! 一般¥1400/学生¥1200

97年2月1日(土)よりロードショー!

有楽町マリオン9F  
**日劇東宝**  
 03 (3574) 1131

八チ公前  
**渋谷宝塚**  
 03 (3461) 8779

JR上野駅しのほす口  
**上野東宝**  
 03 (3831) 3431